



6/11

安全で安心な暮らしを守るため 十和田市消防団観閲式

官庁街通りを主会場に「平成 29 年度十和田市消防団観閲式」が行われ、消防団員 690 人と消防団車両 41 台が勇壮な分列行進を行いました。

中央公園緑地では、消防功労団員への表彰が行われ、総指揮者の角田弘信消防団長が「昨年 8 月の台風が東北太平洋側や北海道に大きな被害を与えました。今後も災害を予想し市民の安全で安心な暮らしを一丸となって守っていききたい」と誓いを新たにしました。その後、各分団による消防ポンプ操法と玉落とし競技が行われ、日頃の訓練の成果が存分に披露されました。



玉落としは観閲式のメインイベント



張られた紐に沿って、規則正しく苗を植えていきました

5/31

平成15年度から続く恒例行事 下切田小の児童が田植えをしました

下切田小学校（成田和雄校長）の全児童 14 人が小学校近くの田んぼで田植えを行いました。この田植えは、角田博さん・ヨシ子さん夫婦（切田字下切田）が場所を提供し、地域に支えられ 15 年間続けられてきました。

久保優香さん（6 年）は「昨年よりも上手に植えることができました。協力してくれた角田さんや地域の人たちに感謝しています。今から収穫が楽しみです」と話し、期待に胸を躍らせました。

5/29

市民交流プラザ「タワーレ」 来館者数50万人に到達

平成 26 年 10 月 14 日にオープンした市民交流プラザ「タワーレ」が、来館者数 50 万人に到達しました。

50 万人目の来館者は、社交ダンスサークル「プリウス」の主宰者小山きみひろさんで、小山田市長から花束と記念品が贈られました。ダンスのサークル活動のために来館した小山さんは「街中にあり、交通の便も良く、使いやすいです。これからも利用したいです」と笑顔で話していました。



小山田市長から花束と記念品を贈られる小山さん



崩壊土砂等撤去および大型土のう設置訓練。それぞれの役割を確認し、迅速な連携をみせていました

5/24

防災意識の高揚を図る 平成29年度市総合防災訓練

市役所、奥入瀬川河川敷、市総合体育センターを会場に平成 29 年度十和田市総合防災訓練が行われました。市役所で、避難訓練と災害対策本部の設置訓練を行った後、奥入瀬川河川敷で、消防団による水防訓練、崩壊土砂等撤去訓練、大型土のう設置訓練が行われました。市総合体育センター駐車場では、初期消火訓練、電気・ガス・水道施設復旧訓練などが行われ、各団体が災害時の対応や連携を再確認しました。